

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年03月23日

計画の名称	高規格幹線道路へのアクセス強化に伴う地域の活性化を支援する道づくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	宮崎県												
計画の目標	高規格幹線道路等へのアクセス強化を図ることにより、地域の活性化を支援する道づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	17,003	A	17,003	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29末	R2末	R4末
1	・高規格幹線道路等へのアクセス強化を図ることにより、(走行短縮時間×交通量)を増加させる。 (走行短縮時間×交通量を算出) = (箇所N1の整備前の走行時間×箇所N1の交通量) - (箇所N1の整備後の走行時間×箇所N1の交通量)	0h・台/日	74h・台/日	88h・台/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)宮崎西環状線・古 城工区	バイパス L=1.2km	宮崎市						3,763	-	
	A01-002	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(一)城ヶ崎清武線・本 郷北方工区	現道拡幅 L=0.9km	宮崎市						88	-	
	A01-003	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	新設	(一)木脇高岡線・宮王 丸工区	バイパス L=1.0km	宮崎市						595	-	
	A01-004	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	新設	(一)木脇高岡線・太田 原工区	バイパス L=1.3km	国富町						2,278	-	
	A01-005	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	新設	(一)学園木花台本郷北 方線・山下工区	バイパス L=1.2km	宮崎市						3,829	-	
	A01-006	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(一)大久保木崎線・木 花南工区	現道拡幅 L=1.0km	宮崎市						580	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)宮崎須木線・小野 工区	現道拡幅 L=2.5km	小林市						570	-	
	A01-008	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)宮崎須木線・川中 工区	現道拡幅 L=3.5km	綾町						390	-	
	A01-009	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(一)えびの高原京町線 ・岡元工区	現道拡幅 L=2.2km	えびの市						480	-	
	A01-010	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)宮崎インター佐土 原線・赤江工区	現道拡幅 L=0.4km	宮崎市						500	-	
	A01-011	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)都城東環状線・今 町工区	現道拡幅 L=0.4km	都城市						460	-	
	A01-012	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)佐土原国富線・広 瀬工区	現道拡幅 L=0.6km	宮崎市						450	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-013	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)宮崎インター佐土 原線・宮崎IC工区	現道拡幅 L=0.9km	宮崎市						600	-	
	A01-014	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国)448号・宮原工 区	現道拡幅 L=0.4km	串間市						170	-	
	A01-015	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)都城霧島公園線・ 横市橋工区	現道拡幅 L=0.4km	都城市						830	-	
	A01-016	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国)218号・深角2 工区	現道拡幅 L=0.4km	日之影町						250	-	
	A01-017	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(一)飯野松山都城線・ 諏訪山工区	現道拡幅 L=0.3km	都城市						400	-	
	A01-018	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)佐土原国富線・下 那珂工区	現道拡幅 L=0.3km	宮崎市						420	-	

A 基幹事業

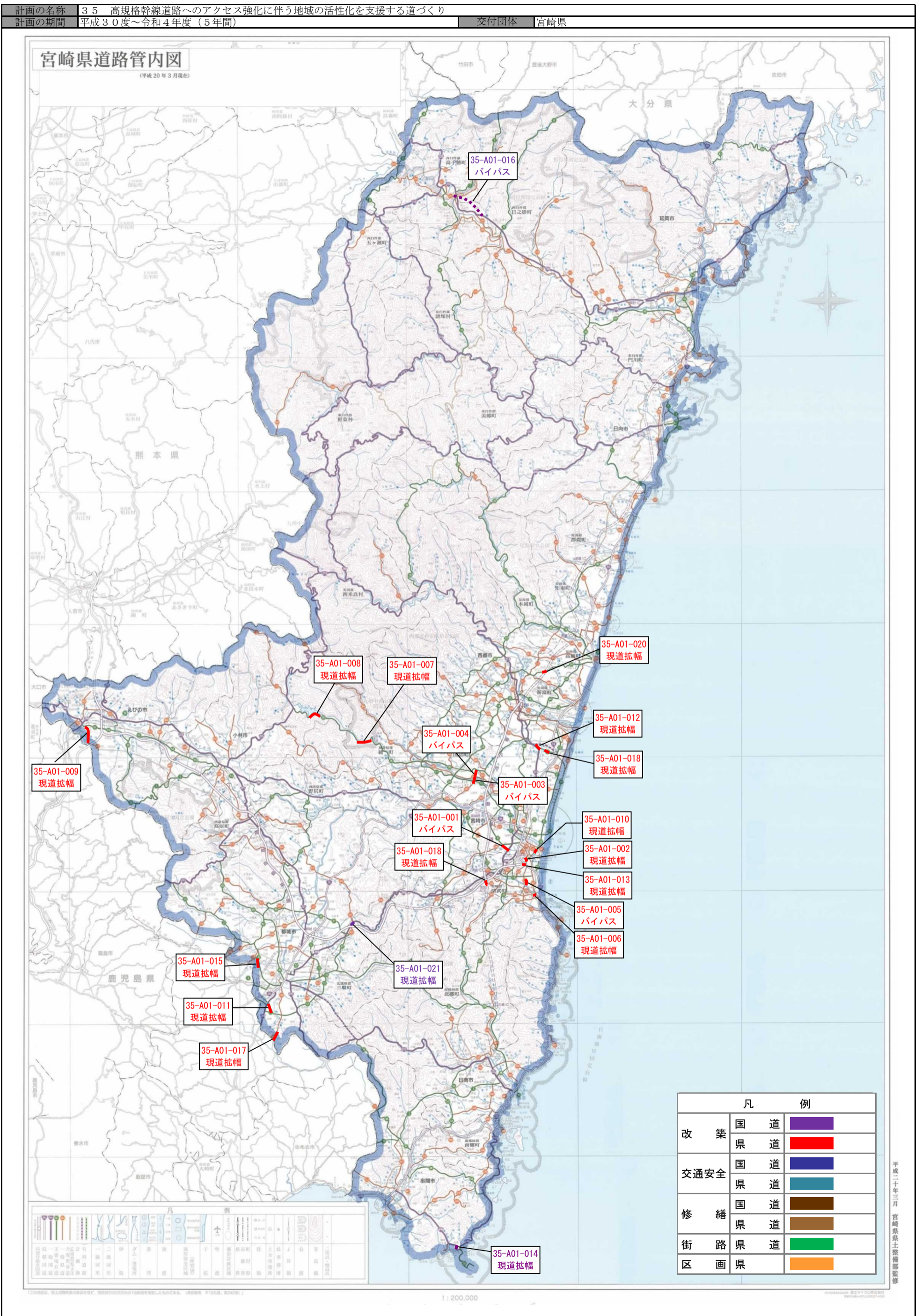
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-019	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(一)清武インター線・ 清武南工区	現道拡幅 L=0.1km	宮崎市						100	-	
	A01-020	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	都道府 県道	改築	(主)高鍋高岡線・新富 工区	現道拡幅 L=0.2km	新富町						100	-	
	A01-021	道路	一般	宮崎県	直接	宮崎県	国道	改築	(国)269号・麓工区	現道拡幅 L=0.2km	都城市						150	-	
												小計						17,003	
												合計							17,003

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	530	1,263			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	530	1,263			
前年度からの繰越額 (d)	374	362			
支払済額 (e)	542	664			
翌年度繰越額 (f)	362	961			
うち未契約繰越額(g)	90	396			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.95	24.36			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		用地交渉に不測の日数を要したため			

(参考図面)



事前評価チェックシート

計画の名称： 高規格幹線道路へのアクセス強化に伴う地域の活性化を支援する道づくり

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 1) 上位計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 実施工程に則して実施期間が設定されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 地元の機運が醸成されている。	○